

発 明 の 名 称		血小板凝集抑制剤	
技 術 分 野		利用分野・適用製品	技 術 情 報
<input type="checkbox"/> 電 機・電 子 <input type="checkbox"/> 機 械・加 工 <input type="checkbox"/> 情 報・通 信 <input type="checkbox"/> 化 学・薬 品 <input type="checkbox"/> 有 機 材 料 <input type="checkbox"/> 無 機 材 料 <input type="checkbox"/> 金 属 材 料 <input type="checkbox"/> 輸 送 <input checked="" type="checkbox"/> 食 品・バ イ オ <input type="checkbox"/> 生 活・文 化 <input type="checkbox"/> 土 木・建 築 <input type="checkbox"/> 繊 維・紙 <input type="checkbox"/> 農 林・畜 水 産 <input type="checkbox"/> 医 療・介 護 <input type="checkbox"/> そ の 他 ()		・血小板凝集抑制剤	詳細資料： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 サンプル： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見 学： <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可 実施権許諾実績： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 事業化実績： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 そ の 他：
従来技術の課題・問題点等			
<p>血液中で様々な刺激により血小板は凝集能を有する型に変化し、凝集する。血管に障害(例えば、けが)が起きた場合は修復反応と考えることができるが、血流中で凝集が起きると血栓となり、最悪の場合梗塞状態となる。日本人の死因の第1位はガンであり、2位3位が血管系疾患(脳血管疾患、心疾患)であることからすると日本人の健康と血流改善は非常に密接な関係であるといえる。これまでに幾つかのグループによってネギ属やワサビなどから血小板凝集抑制物質が単離され、中でもタマネギの有効成分は“血液サラサラ成分”として有名である。近年、食事の高脂肪化に伴ってこれらの疾患等の発症率が増大してきており、これら疾患の予防、治療などのための抗血小板剤の需要が急増してきている。</p> <p>これまでにネギ属やワサビなどに血小板凝集を抑制する機能が見いだされているが、どれもいわゆるクセのある植物であった。そこで我々はハーブという、香りもよく飲料や食品に加工しやすい食材にその機能を求め検索し、幾つかのハーブで極めて高い効果を見いだした。これまでネギ属で含硫アリル化合物が、ワサビではアリルイソチオシネートなどが知られているが、ハーブについては起因物質が従来品とは異なることが予想され、新規であると考えられる。</p>			
本発明により解決したポイント			
<p>我々は、食用材料として、植物であるハーブに着目し、広い範囲にわたってハーブの血小板凝集抑制作用についてスクリーニングしたところ、ハーブの有する血小板凝集抑制作用は、ハーブの種類ごとに大きく異なっていることを見出すとともに、特定のハーブにおいて高い血小板凝集抑制作用を備えていることを見出した。</p>			
技術の概要(構造・動作等)			
<p>我々は平成14年度から文部科学省の補助金を得て大分大学を中心に都市エリア産学官連携促進事業を産学官共同研究で実施し、その中で「ハーブの機能性解明」に関して血小板凝集への影響について検討を行った。75種類のハーブについて検討したところ、数種のハーブに血小板凝集を抑制する働きを見いだした。</p>			
図・写真・特記事項等			
<p>ルビーバジル(Ruby Basil)、サマーラベンダー(Summer Lavender)、ヒッドコートラベンダー(Hidcote Lavender)、フレンチストエカスラベンダー(French Stoechas Lavender)、アップルミント(Apple Mint)、オレンジミント(Orange Mint)、ウォーターミント(Water Mint)、クールミント(Cool Mint)、スペアミント(Spear Mint)、ペパーミント(Pepper Mint)、ローズマリートスカナブルー(Rosemary Tuscanablu)、ローズマリードリーミーブルー(Rosemary Dreamy blue)、レモンタイム(Lemon Thyme)、レモンバーム(Lemon Balm)、オレガノ(Oregano)、ベルガモット(Bergamot)、ヒソップ(Hyssop)、チェリーセージ(Cherry Sage)、アップルユーカリ(Apple Eucalyptus)、レモンユーカリ(Lemon Eucalyptus)、ワイルドストロベリー(Wild Strawberry)、サラダバーネット(Salad Burnet)、スウィートハーブメキシカン(Sweet Herb Mexican)、ステビア(Stevia)、ローマンカモミール(Roman Chamomile)、コモンヤロー(Common Yarrow)、ロシアンタラゴン(Russian Tarragon)及びコモンソープウアート(Common Soapwort)で血小板凝集抑制作用を確認したが、その中でも特に作用の強いステビア(Stevia)で権利化した。</p>			
特 許 情 報		関 連 特 許 情 報	
登録番号/公開番号: 特許第 4649632 号 出 願 日: 平成 16 年 10 月 14 日 (2004 年) 登 録 日: 平成 22 年 12 月 24 日 (2010 年) 権利者/出願人: 大分県、(株)ファインド・ニュース、大分大学		登録番号/発明の名称:	